

学校行事 平成18年度 2006

前期 First Semester

4月1日～3日 春季休業
 4月4日 第33回入学式・第12回専攻科入学式
 4月5日 始業
 4月10日～11日 1年生合宿研修
 4月27日～28日 情報電子工学科3年合宿研修

5月25日～31日 前期中間試験

6月7日 開校記念日
 6月10日 クラスマッチ
 6月24日 保護者会
 6月24日 専攻科入学試験(推薦)

7月7日～9日 中国地区高専体育大会(津山・宇部・松江)
 7月20日 終業
 7月21日～8月31日 夏季休業
 7月24日 4学年編入学試験(工業高校卒業)

8月1日～12日 全国高専体育大会(舞鶴他)
 8月23日 校内見学会(第1回)

9月1日 始業
 9月11日～20日 前期末試験
 9月21日 前期授業終了
 9月22日～29日 臨時休業

後期 Second Semester

10月2日 後期授業開始
 10月7日～8日 全国高専プログラミングコンテスト(茨城)
 10月10日～13日 土木建築工学科3年集中測量実習
 10月14日 専攻科入学試験(学力)
 10月15日 アイデア対決・ロボットコンテスト中国地区大会(広島)
 10月20日 クラスマッチ

11月3日～4日 高専祭
 11月6日 臨時休業
 11月11日 校内見学会(第2回)
 11月17日～18日 全国高専デザインコンペティション(都城)
 11月26日 アイデア対決・ロボットコンテスト全国大会(東京)
 11月30日～12月6日 後期中間試験

12月15日 学生会役員選挙
 12月16日 クラブ対抗駅伝
 12月22日 終業
 12月25日～1月7日 冬季休業

1月9日 始業
 1月27日 推薦入学試験

2月5日～13日 後期末試験
 2月18日 学力入学試験
 2月19日 臨時休業
 2月22日 終業

3月1日～19日 臨時休業
 3月13日 第29回卒業式・第11回専攻科修了式
 3月20日～31日 学年末休業
 3月26日～30日 再試験

平成18年10月2日より、
住所表示が変更になりました。

2006.12.25 No.7

ゆめふうせん 徳山高専の今

徳山工業高等専門学校 Tokuyama College of Technology

〒745-8585 山口県周南市学園台

☎(0834)29-6200 代表

学生課 / TEL (0834)29-6232 FAX (0834)29-6161
 庶務課 / TEL (0834)29-6208 FAX (0834)28-7605
 ホームページ <http://www.tokuyama.ac.jp/>
 《最新の情報はこちらから御覧下さい》

発行 / 徳山工業高等専門学校総合企画室
 発行日 / 平成18年12月25日

【交通案内】

- 徳山駅前より防長バス
 大学高専行き、高専正門下車
 久米温泉口行き、大学高専下
 下車、徒歩10分
- 櫛ヶ浜駅前より防長バス
 徳山高専行き、校内で下車
- 山陽自動車道徳山東インターから車で5分

<http://www.tokuyama.ac.jp/>



高専ロボコン全国大会で 「技術賞」「特別賞」のW受賞

アイデア対決全国高専ロボコンはNHK年末恒例の放送で有名なロボコンです。平成18年11月26日に東京の国技館で行われた全国大会で徳山高専のロボット「パンダ倶楽部」が技術賞と特別賞を獲得しました。今年のテーマは「ふるさと自慢特急便」。地元の特産品を数々の障害をこなし運びます。徳山高専が運んだ特産品は「ふぐ」。本物のふぐの皮をつかったかわいいオブジェです。パンダ倶楽部は、素早いジグザグ走行や安定したオブジェのホルルド、子機がまわすなわとびを軽やかに飛ぶジャンプなど、こだわりつづけた技術とその完成度が高く評価されました。

中国新聞防長本社杯 ロボットコンテスト2006 in 徳山高専

平成18年11月3日 徳山高専第二体育館



今年で3回目を迎えたこの大会は、高専祭で行われる市民参加のロボットコンテストです。



最高齢65歳の力作にみんなも注目!

今年のテーマ「Pull DASH2006」ロボット綱引き

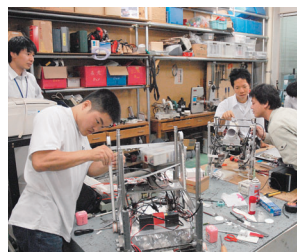
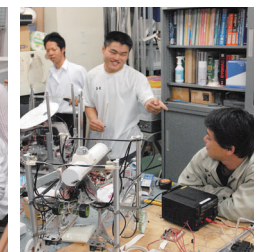
「Pull DASH2006」は、マシン4台による綱引き競技で、本校の学生、小・中・大学生、一般の方までの37名が参加され、個性豊かなマシンによる大会になりました。徳山高専では、1990年から高専祭のイベントとして学内ロボコンを実施し、2年前からは、地域の方も参加した「市民ロボコン」として開催しています。



東京・国技館での全国大会



一致団結・白熱の応援団



部外秘!これがロボットの製作現場
連日深夜までの製作(格闘?)です



技術にこだわりつづけた
成果が実った瞬間!

ふるさと
ゴール!!

徳山高専のロボコン活動 2006

「ロボコンの徳山高専」といわれることがよくありますが、実は、本校の学生だけでなく、小学生から大人まで幅広くロボットづくりの活動を展開しています。ここでは、地域に根ざした徳山高専のロボットコンテスト活動を紹介します。



徳山小学校ロボコン ロボコンにチャレンジしよう!

独立行政法人科学技術振興機構ロボット・実験学習メニュー開発支援事業の支援を受け、本校は周南市立徳山小学校と協力して、6年生の総合学習において新たな学習プログラムを開発しました。

平成18年7月13日(木)
9:30-10:15

第1次「ロボットのプロに学ぶ」



高専の先生の講義は難しいかな

平成18年9月27日(水)
9:00-12:10

第2次「ロボットを動かそう」



高専のお兄さんお姉さんが
やさしく手ほどき

平成18年11月7日(火)
14:00-15:30

第3・4次「ロボコン2006 IN 徳小を開催する」



コンテストは小学生自ら企画・立案・運営しました!



本校教員3名も審査員に



この学習プログラムは、徳山小学校の熱意ある先生方が、6年生の総合学習において、「ロボコンにチャレンジしよう」をテーマに企画されました。高専の先生のロボットやロボットの制御についての講義を聴くことにより、科学技術力や日本のロボット産業について興味を持たせるとともに、児童自らがロボットの機能やプログラムを工夫して製作し、ロボットの可能性を引き出すロボットコンテストを実行したものです。合計20数時間に及ぶプログラムの中で、3日間を徳山高専の教職員と学生がサポートしました。